

調整機能付対震丁番(KD-0520A)取扱説明書

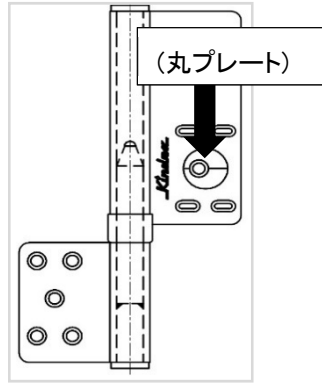
(ドア建て付けを調整する方法について)

『扉と枠の隙間が狭い場合』

※ 標準は、“出”寸法 1mm に設定



※扉を外方向に出す為、丸プレート“出”用
(穴芯が軸側に寄ったプレート)を選定する。

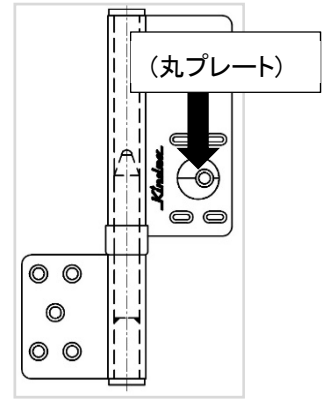


『扉と枠の隙間が広い場合』

※ 標準は、“出”寸法 1mm に設定
(丸プレートを 180° 回転で“入”用にして使用)



※扉を内方向に入る為、丸プレート“入”用
(穴芯が軸側から外に離れるプレート)を選定する

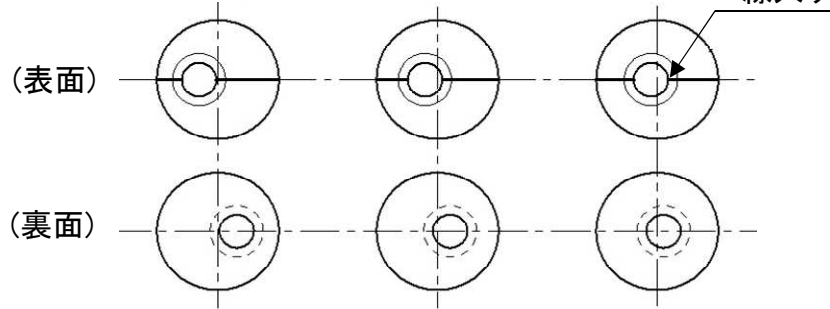


調整用丸プレートは、反対方向(180°)回転させることにより扉を外方向(出)又は内方向(入)に変えることができます。

調整用丸プレート

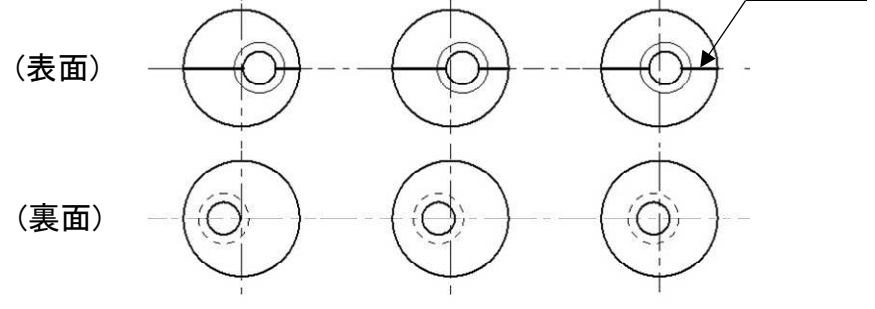
【丸プレート“出”用 : 扉を外方向に調整する時】

(調整幅) (出 3mm 用) (出 2mm 用) (出 1mm 用) 線入り



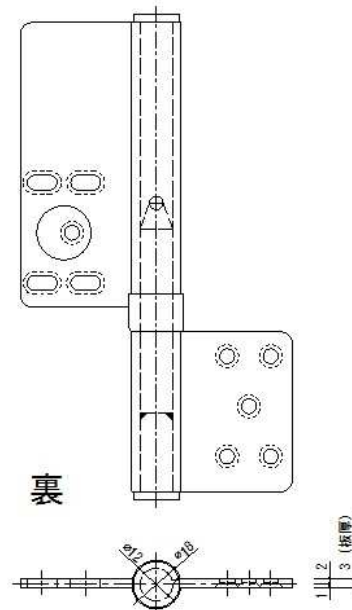
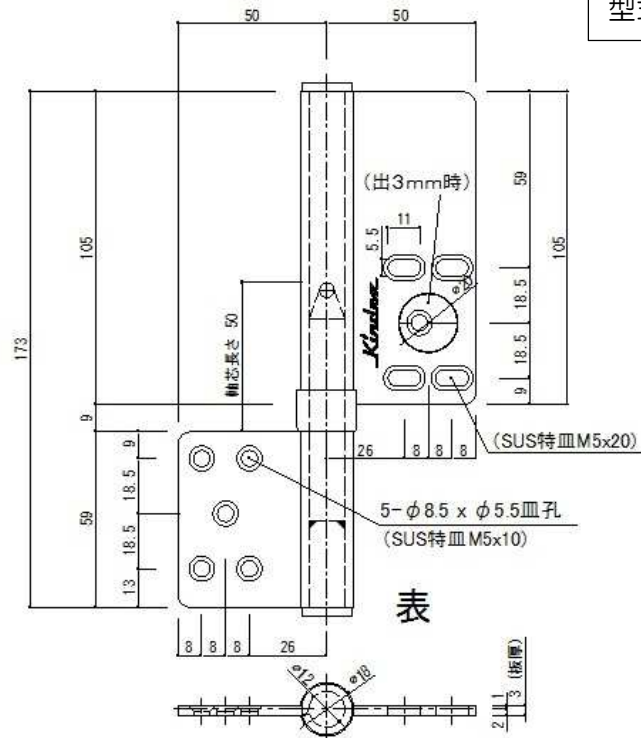
【丸プレート“入”用 : 扉を内方向に調整する時】

(調整幅) (入 3mm 用) (入 2mm 用) (入 1mm 用) 線入り



型式: KD-0520A

: バタフライヒンジ (調整機能付対震丁番)



試験体 : 品名バタフライヒンジ(調整機能付対震丁番)
W900mm x H2000mm
(KD-0520A)
80kg(丁番3枚吊り)

対震丁番繰り返し開閉試験結果

開閉速度 15回/分にて 20万回 耐久試験を行なう(1開閉で1回とする)
(評価)
※異常なし

対震丁番付開閉ドアセットの面内変形、追随性試験結果

試験体は、面内変形角 ±1/200rad までの戸の最大開放力は 200N、レバーハンドル及びサムターンの解錠トルクはそれぞれ 1.9J, 0.1J であった。
これにより JIS-A-4702:200「ドアセット」に規定される性能の D-3 等級を満足した。